

対象校	伊丹市立伊丹高等学校
設置学科	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>[現行のコース]</p> <p>普通科 国際文科系コース</p> <p>「グローバル・コミュニケーションコース」</p> <p>(平成 15 年度～令和 6 年度 (英語コースは昭和 62 年度から))</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p>[改編後の学科]</p> <p>普通科 学際領域に関する学科</p> <p>「グローバル共創科」</p> <p>(令和 7 年度～)</p> </div> </div>
設置年度	令和 7 年度 (2025 年 4 月)
改編理由	<p>グローバル・コミュニケーションコースでは、英語での発表等を通じて実用的英語力を向上させるとともに、特別講演会や留学生の受け入れ等を通じて異文化に対応する国際感覚を磨いてきた。</p> <p>近年の新型コロナウイルスの世界的な拡大や人工知能の急速な発展など、現在の高校生はこれまでにないほど変化の激しい、不確実で複雑、かつ曖昧な世界で生きていくことになる。だからこそ、30 年以上にわたる英語コース及びグローバル・コミュニケーションコースで培った英語教育・国際交流を基盤とし、外部の専門機関とつながりながら学際的な探究学習に取り組む普通科グローバル共創科 (学際領域に関する学科) に改編する。</p> <p>グローバル共創科では、文系・理系を越えた幅広い視点を持ち、世界や社会で関わる人々とつながり、共に成長し、共に未来を創ることができるグローバル人材を育成する。</p>
新学科の目標	<p>グローバル共創科では、学際的な探究学習を中心とした「学校と社会、伊丹と世界、学びと学び、現在と未来をつなぐ教育」を実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界中の高校生との交流やフィールドワーク、探究成果を英語で発表すること等で積極的に英語を活用し、「実用的英語力」を育成する。 ・オンラインの探究交流やフィールドワークで収集した情報を整理し、グローバルな視点から複眼的に課題を考察し、「国際感覚」を育成する。 ・思考ツールを活用したり、クラスメイトと協働したり、外部専門家からのフィードバックを活用したりして、課題解決への方向性を自ら選択する経験を繰り返し、「主体性 (革新力)」を育成する。 ・校外の真正な機会で探究成果を発表したり、発表の対象や形式に柔軟に対応したりして、自分の言葉で適切に相手に伝えることに重点を置き、「伝達力 (伝える力)」を育成する。
特色ある教育活動	<p>【学びをつなげる教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文理融合の教育課程の編成、学校設定教科「共創」における学際的な探究学習等 <p>【社会とつながる教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学や企業等、外部の専門機関との連携による独自の探究プログラム等 <p>【世界とつながる教育活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界中の高校生との対面・オンライン交流、京都探究フィールドワークでの探究調査等
特色ある教育課程	<p>探究活動に特化した教科「共創」</p> <p>【探究活動に特化した科目】「社会とつながる」「学びをつなげる」</p> <p>【特色ある学校設定科目】「世界とつながる」「未来とつながる」(総合的な探究の時間)</p>
募集方法	<p>推薦入学(募集定員の 100%) 通学区域は第 2 学区</p> <p>実施方法:面接、適性検査及び小論文(作文)等 ※実施方法の詳細は、生徒募集要項で公表</p>